

平成27年度
埼玉医科大学 がん緩和ケア多職種養成コース
 <インテンシブ短期コース>
募集のご案内

本プランは、平成24年度文部科学省「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」で採択された、群馬大学、筑波大学、千葉大学、埼玉医科大学など8大学が連携して国際感覚に富んだがん専門医療人を育成する取り組みです。「がん緩和ケア多職種養成コース」は、緩和ケアにおいて、チームアプローチを推進する人材を養成することを目的に、インテンシブ短期コースとして開講します。

目的・対象者

緩和ケアにおける多職種チームアプローチを学習します。それぞれの職種が自らの役割を果たしながら連携し合い、協力し合いながら、チームとして緩和ケアを提供していくための基礎を学びます。

すでに緩和ケアチームとして活動している方、緩和ケアが必要な患者を対象に含むリハビリテーションチームや NST などにかかわっている方、これらのチームをこれから立ち上げようと考えている方、緩和ケアにおけるチーム医療について学びたいという方たちを対象に、講義や事例検討などを行います。

日程・内容

回	日時	内容	テーマ	講師
1	10月8日(木) 18:30~20:00	講演①	・緩和ケア概論 ・緩和ケア医からみたチームアプローチ	埼玉医科大学国際医療センター 緩和医療科・教授 高橋 孝郎
2	10月15日(木) 18:30~20:00	講演②	・がん患者の心のケア ・精神腫瘍科医からみたチームアプローチ	埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科・教授 大西 秀樹
3	10月29日(木) 18:30~20:00	講演③	・緩和ケアにおける看護師の役割 ・看護師から見たチームアプローチ ・緩和ケアにおけるチームビルディング	埼玉医科大学国際医療センター 緩和ケア認定看護師 塩井 厚子
4	11月12日(木) 18:30~20:00	講演④	・緩和ケアにおけるリハビリテーション ・理学療法士から見たチームアプローチ	埼玉医科大学保健医療学部 理学療法学科・教授 高倉 保幸
5	11月26日(木) 18:30~20:00	講演⑤	・緩和ケアにおける薬剤師の役割 ・薬剤師から見たチームアプローチ ・緩和ケアにおけるソーシャルワーカーの役割 ・ソーシャルワーカーから見たチームアプローチ	埼玉医科大学国際医療センター薬剤部 藤堂 真紀 埼玉医科大学国際医療センター総合相談センター・主任 歌谷 知子
6	12月10日(木) 18:30~20:00	事例検討 グループワーク	・緩和ケアを必要とする人へのチームアプローチ ・自施設における今後の課題	(事例提供・ファシリテーター) 埼玉医科大学国際医療センター 緩和ケア認定看護師 塩井 厚子

開催場所

埼玉医科大学 日高キャンパス
保健医療学部棟 C301講義室

〒350-1241 埼玉県日高市山根1397-1

- JR高麗川駅より路線バス
「埼玉医大保健医療学部」行き(約10分)
- 東武越生線東毛呂駅より路線バス
埼玉医大経由「埼玉医大保健医療学部」行き
(約15分)
- 駐車場有



参加形態

緩和ケアにかかわる、または関心のある医療職種で、3名1組の複数職種で参加できる方。
(職種は、看護師、医師、薬剤師、理学療法士、ソーシャルワーカーなど)

※ 基本的には3名1組での募集となりますが、4名以上での参加も可能です。複数職種での参加が難しい場合は、個人での参加も受け付けます。また、学生の参加も可能です。

お申込方法

- ① 病院名
- ② 申込者の氏名・連絡先電話番号・メールアドレス (PDF ファイルの受信が可能なアドレス)
- ③ 参加者全員の氏名・職種

以上を明記の上、下記お申込先まで電子メール又は郵送にてお申し込み下さい。

お申込受付後、3日以内(土日祝除く)にお申込者様宛に受付完了のメールをお送りします。

申込締切

平成 27 年 9 月 25 日(金) 必着

参加費

無 料

◆お申し込み先◆

埼玉医科大学がんプロ事務局 (担当:戸塚)

所在地 : 〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1
埼玉医科大学国際医療センター 教員研究棟 5F
e-mail : gannpro2@saitama-med.ac.jp

◆内容についてのお問い合わせ◆

埼玉医科大学保健医療学部看護学科 本山 仁美

Tel : 042-984-4926 (直通)
e-mail : motoyama@saitama-med.ac.jp



主催 : 埼玉医科大学 学長 別所 正美
共催 : 埼玉医科大学国際医療センター・地域がん診療拠点病院